

あいさつ運動の好事例

玉野市立大崎小学校

(児童数101名 教職員数17名)

元気にあいさつ

～大崎ですから！！～

アピールポイント

- ・あいさつの運動の取組を全校児童で考え、意見を出し合ったり、各学年が交代で、朝、玄関前に立つなど、学校全体で行っている。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

大きな声で進んであいさつをできる児童が増えてきている。

■活動内容

- ・運営委員会を中心にあいさつがんばりカードを配布し、自己評価をさせる。
- ・気持ちのよいあいさつをしてもらった友達へのお礼をカードに書き、「あいさつの木」に貼って、靴箱に掲示する。
- ・校内に児童作成のポスターを貼り、全校児童の意識を高める。

■取組の参加メンバー

児童、教職員が参加。運営委員会が中心となって実施。

■成果・効果

がんばりカードで、目標を明確化したことで、活気のあるあいさつが増えた。また、「あいさつの木」の取り組みでは、児童全員が通る場所に掲示したため、うれしそうにながめる児童もおり、意欲の向上につながっている。